



生徒の皆さんへ

新年度がスタートして、僅か二週間で再び臨時休業、そして、臨時登校日を経て学校再開へといつまでも落ち着かない日々が続いています。全国に前例の無い「緊急事態宣言」が発令後、延長されて、全国民が感染症防止と向き合う毎日です。

一日も早く感染症が収束して、日常生活に戻れることを心から願っています。

## 当たり前とは

皆さんは「当たり前って何だろう」って考えたことありますか。

私たちは、学校が再開して、再び臨時休業となって「当たり前に学校に登校していたことが、もしかしたら当たり前じゃないかも」と気がつきはじめています。

よくよく振り返ってみると、毎日を過ごすことが当たり前だと思っていたけど、もしかしたら、家族や友人の笑顔、優しさ、思いやり、いろいろなことが当たり前じゃないかもしれないと感じませんか。

仮に、当たり前のことなんて世の中には何ひとつ無いと思えば、今まで当たり前と思っていたことが、どれだけ大事なものがよく分かります。

今日も安全に食べる物がある、今日も安心して眠れる場所がある。世界中には、安心安全な今日を迎えることができない国々が今でも数多くあります。そう考えると、一緒に笑える奇跡、共に喜び合える奇跡、いつもそばにいる奇跡、今日も生きられる奇跡、当たりの日常に「奇跡」は溢れています。あとは奇跡に気づくかどうかです。決して失ってから気づくことがないようにしましょう。

人生、急ぎすぎない。時々、立ち止まって、自分の周りをじっくりと見てみましょう。よく見てみれば、当たり前にあるものが、実は”有り難いもの”だと気づくかもしれません。気づけば、感謝の念が湧いてきて、心が豊かになります。私は、日頃から”当たり前”の反対語は、”感謝”だと思っています。こういう時だからこそ、心豊かに自分の周りを見回して、人生をじっくりと味わってみましょう。

”感謝”の心が人を育て、”感謝”の心が自分を磨く

感  
謝  
⇔  
当  
た  
り  
前

## 幸せ

すべての人が幸せを求めている。

しかし、幸せというものは、そうやすやすとやってくるものではない。

時には不幸という帽子をかぶってやってくる。

だから、みんな逃げてしまうが、

実はそれが幸せの正体だったりするのだ。

～坂村真民～

## 人生語録（各界の名言）

今の時間を大事にできない人は、  
未来の時間もきっと大事にはできない。  
ここで自分らしく生きることが  
できない人には、  
次なる道は開けない。

平尾 誠二（ひらお せいじ）

ラグビー日本代表選手／日本代表監督1963～2016

## 読書への誘い（本校図書室に置いてある本）

### 「進撃の巨人 空想科学読本」<sup>やなぎた り か お</sup>柳田理科雄 著

皆さんがよく知っている進撃の巨人を楽しく科学的に分析解説したのが「進撃の巨人 空想科学読本」です。

著者は鹿児島県種子島生まれの柳田理科雄先生です。内容はとっても軽く楽しくサクッと読むことができます。進撃の巨人を知っている人、知らない人にもオススメです。

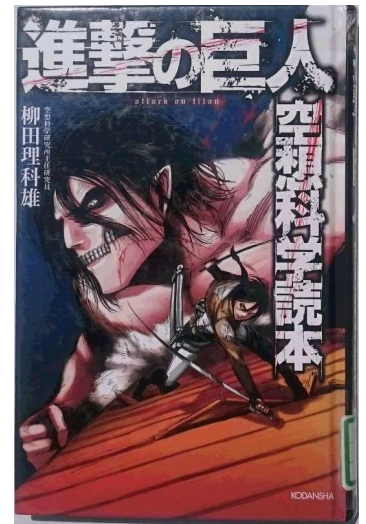
内容の一部を紹介。進撃の巨人の唯一の弱点は、うなじだが、たとえ頭を吹き飛ばされても1～2分で再生する。

この巨人の恐るべき能力を、いかに科学的に考えるか？

「人間の体で再生できるのは、皮膚や骨や筋肉など単純なつくりの場所だけ。もちろん、手や足や頭など複雑な構造をしている場所は再生しない。イモリ（両生類）

などは、足やしっぽなら再生可能。左図のとおり、巨人はイモリの上で、最も再生能力が地球で優れているのは、プラナリアで体長3cm前後の原始的な生物などだ」と柳田氏は科学的に分かりやすく解説している。

なお、この空想科学読本は、本校図書館に第1巻～第13巻までを揃えています。ウルトラマンやドラえもんなど数多くのキャラクターを楽しく科学的に解説しています。是非とも、アニメや漫画等に興味がある生徒は図書室へ足を運んで手に取ってください。



保護者の皆様へ

長い3月が終わり、新年度が始まって僅か二週間で再び休業措置となってしまう、来週から警戒期間として、何とか学校再開できそうな状況です。生徒も外出を控えて自宅で過ごし、保護者の皆様の御家庭でのストレスも如何ばかりかと存じます。

学校としても、一日も早い平穏な学校生活を心から願っております。休業期間中、先生方は勤務されて、教材研究や指導法改善を含めて校務に励んでいらっしゃいました。今後の状況次第では、オンライン学習を考える時期にきており、現在、先生方は教育コンテンツやネットワークの可能性等の研究を進めていらっしゃいます。今後の展開については、文科省や県教委の動向を踏まえて随時お知らせ致します。